

理想の境地に達するための八つの道として「八正道」正見・正思惟・正語・正業・正命・正精進・

正念・正定が説かれています。その第一番目が

「正見」正しくより正確に物事の道理を見る事です。それには、観察力が必要になります。「観察」心静かにして物事をよく見て、よく熟思し、よく熟考すること。より正しくより正確に物事を見極めなければ、より正しい理解とより正しい判断はできません。他の人の見解は参考にして、自分で自分自身で見極めて下さい。他の人の意見はあくまでも、その人の見方で、私の自分の見解ではないのです。

より正確に観察することによって、諸々の誤解や認識の相違などが、より少なくなるでしょう。心を鎮めて、一心に観察することを心掛けてみましょう。